

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター

市民力アップを目指す広報紙

No.24 (通巻127号) 2018.2.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■



[Contents]

- ◆協働トピックス
- ◆100人会議モノレール編 Part3
- ◆市民発!! 元気フェスタ
- ◆VOICE -声-
- ◆インフォメーション
- ◆センターからのお知らせ



災害ボランティアセンター 立ち上げ訓練を行いました

■センター立ち上げ訓練

むさしむらやま子ども劇場は、武蔵村山市及び武蔵村山市社会福祉協議会と「災害時におけるボランティア支援活動に関する協定」を結び、市内で大規模な災害が発生した場合、協力して災害ボランティアセンター（以下、災害ボラセン）を設置することとなっています。災害ボラセンとは、市内で被災された方へ、泥のかき出しや片付けといった、災害時のボランティアを派遣するため運営されるものです。1月21日「災害ボラセン立ち上げ訓練」を前記の3者による合同で行いました。

訓練では、災害ボラセンのスタッフ役と、ボランティア役の両方のグループに分かれ、それぞれの役割をロールプレイング形式で体験しました。今回の災害ボラセンは、以下の3つの班に分かれました。ボランティアのエントリーを行う受付班。希望するボランティアの種類を決めるマッチング班。必要な資材を受け取る資材班です。災害ボランティアは、それぞれ順番に回ったあと、ボランティア活動を行い、最後に報告書を記入して終了という流れでした。

■訓練の振り返り

訓練終了後の反省会の進行を任されたので、昨年から研修を続けている「ファシリテーション」の実践の場と捉え、ファシリテーター役に挑戦しました。



写真提供：社会福祉協議会

3つの違う組織のメンバーが「協働」して行う訓練なので、まず反省会のゴールを「誰にでも使いやすい災害ボラセンの運営マニュアルを作ること」に設定しました。そして周りの人の意見に左右されることを避けるため、個人ワークからスタートしましたが、先にグループ分けをしたせいか、顔見知り同士、開始直後から意見交換が一部で始まってしまいました。また、ゴール設定の全体共有が甘く、例えば、「ボランティアの生年月日を和暦か西暦かに統一して欲しい」という意見が出ましたが、実はこの意見は、せっかく明らかになった「西暦だけの情報しか持たない人にとって、和暦しかない受付票は記入しにくい」という問題点を見えなくしてしまう可能性を持っています。本当はそこで、「受付票を西暦・和暦のどちらでも書けるようにする」という意見や、あるいは「受付票を記入する際の不具合は、現場で改善できるようにする」といったマニュアルのブラッシュアップを期待したのですが、そうなりませんでした。

■違う組織こそ明確なゴールを

今回の場合、「マニュアルのブラッシュアップ」というゴールをきちんと意識することで初めて、例えば西暦しか分からない外国籍の方への対応が改善し、訓練の成果となります。しかし「次回の訓練をスムーズに行いたい」という別のゴールで振り返ると、見た目の課題をつぶしてしまうことにより、訓練のための訓練になりかねません。この一連の経験から、グループに分かれて意見交換をしている時、ファシリテーターが全体を回って、明確にゴールを意識してもらう重要性を学びました。協働による災害訓練もファシリテーションも、1日にしてはならずということだと思います。（吉富）



めざせ!2020年着工 まちづくり革命!

モノレールを呼ぼう!市民の会
との共催事業

100人会議
武蔵村山の未来を語る <モノレール編> Part 3

私たちのまちをどのようにしたいのか?

第1部 基調講演 14:00~14:50

「モノレール整備と沿線まちづくり」
前田 修司 氏 一般社団法人 日本モノレール協会

「駅を活かした市民参加のまちづくり」
邑上 守正 氏 前武蔵野市長
㈱アーバンデザインコンサルタント技術顧問

第2部 パネルディスカッション

藤野 勝 氏 武蔵村山市長
邑上 守正 氏 前武蔵野市長・㈱アーバンデザインコンサルタント技術顧問
前田 修司 氏 一般社団法人 日本モノレール協会
米原 義春 氏 モノレールを呼ぼう!市民の会 会長
宮下 信一 氏 市内企業従業員 (西武信用金庫村山支店)
都立武蔵村山高校生を予定しています。
ファシリテーター: 吉富 広 武蔵村山市ボランティア・市民活動センター センター長

3月17日(土)
会場:イオンシネマむさし村山

第3部 質疑応答 15:30~16:00

モノレールを呼ぼう!市民の会 事務局

定員 130名 参加申込は、3月14日(水)まで
FAX・メール・電話・ホームページで

FAX 042-560-6232 TEL 042-560-1327
ホームページ <http://shiminnokai.org/>

第3回 市民活動見本市 市民発!!

元気フェスタ

ボランティア募集

準備

- ◆5月17日(木) 13:00~17:00
屋内装飾の準備
- ◆5月18日(金) 13:00~17:00
テーブル、イス、カラーコーンの運搬
屋内装飾の準備
- ◆5月19日(土) 9:30~17:00
室内飾りつけ、テント等の運搬

当日

- ◆5月20日(日) 8:00~16:00
①会場設営 ②会場案内
③掲示物の管理 ④来場者数のカウント
⑤駐輪場の整理 ⑥片付け

片付け

- ◆5月21日(月) 10:00~12:00
テント、イス、カラーコーンの運搬

※いずれもできる時間でOK!
お手伝いいただける方はご連絡ください。

ボランティア・市民活動センター (市民総合センター2階) TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436
Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

参加者募集

お茶会しましょ♪

武蔵村山市社会福祉協議会 小地域福祉活動費助成事業

障がいのある人もない人も、一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

おちゃがいしましょ♪



3月のゲストは、^{たむら ゆうと}田村勇人さんです。

音楽療法士として、高齢者や障がい者施設等で活躍されています♪
今月も、いろいろな楽器を使って、春の歌を歌ったり…

すてきな時間を過ごしましょう♪

日時 平成30年3月17日(土) 10:15～11:30
場所 市民総合センター 1階 ホール
参加費 200円(飲み物、お菓子代など)

当日お手伝いをして
くださる方もお待ち
しています。

次回の予定は、5月19日(土)

◆問い合わせ お茶会しましょ♪ ☎ 090-3479-7782 (柳)・090-9319-7926 (岩瀬)

参加者募集

武蔵村山市障がい者(児)連絡協議会

第5回 映画体験会のご案内

(音声ガイド付き、字幕付き)

映画の楽しみは、自分には関係ないと思い込んでいら
れる皆さん、たとえば、外出が困難な視覚に障がいのあ
る方、聞こえに困難を感じている方、車いすや杖を利用
している方、また、大きな声を出してしまう、落ち着か
ないなどの理由で映画デビューをあきらめている皆さん、
映画の素晴らしさ、楽しさを音声ガイド付き、字幕付き
で体験してみませんか。

日時 平成30年3月31日(土)
受付：13:00～/上映：13:10～15:00
場所 市民総合センター 2階 会議室
参加費 無料
上映作品 『君の名は。』



◆問い合わせ 武蔵村山市障がい者(児)連絡協議会

☎ 080-6643-7684 (会長：森本)・090-3479-7782 (柳)

ボランティア募集!!

独立行政法人 国立病院機構 村山医療センター

村山医療センターではボランティアを募集しています。

興味のある方はお気軽にお電話ください。

○患者図書室の管理

院内の患者用図書室で患者への図書の貸し出し、
蔵書の検索等のお仕事です。

【日時】 月曜日～金曜日 14:00～16:00

○インフォメーション(受付)

病院玄関で来院者への案内(初診・再診・お見舞・
他)をしていただきます。

【日時】 月曜日～金曜日 8:45～11:00

○環境美化作業

正面玄関前の庭の草取り、季節ごとの花の植え
付け、清掃等の手入れ作業をしていただきます。

【日時】 月曜日～金曜日 8:30～17:00

★いずれも、曜日は
希望に応じて相談いただけ
ます。時間についても
ご相談ください。

- ・18歳以上の健康な方(性別不問)
- ・患者さんの気持ちを理解し
優しく接することができる方
- ・患者さんのプライバシーを守る方
- ・病院の業務に理解のある方

車いすの患者さんも
いらっしゃいますので、
介助をお願いする
こともあります。



◆問い合わせ 独立行政法人 国立病院機構 村山医療センター 武蔵村山市学園 2-37-1
☎ 042-561-1221 (内線 403、745) 担当: 管理課 大橋

参加者募集

武蔵村山市教育部文化振興課

第20回 生涯学習フェスティバル

日時: 平成30年 3月 4日(日) 10:00～15:00
場所: 市役所市民駐車場 等

「生涯学習フェスティバル」は、市民の皆さんが身に付けている技術を提供していただくことで、子どもから大人までが体験・学習しながら交流を図る催しです。演奏・ダンス等の舞台発表や飲食コーナーもございます。御家族や御友人とお誘い合わせの上、ぜひ御来場ください!



◆問い合わせ 教育部文化振興課 ☎ 042-565-1111 (内線 656)

市民活動運営力アップ講座

助成金申請入門講座

講座の中で、実際に助成金申請書を作成します。参加者同士で見せあうことにより、『団体の外の目』を通して、「なるほどこの活動は社会に必要なだ!」と思わせる申請書作りを学びます。

- ▼日 時 3月15日(木)19:00～
- ▼場 所 市民総合センター2階 会議室
- ▼定 員 20人(応募者多数の場合は抽選)
- ▼講 師 吉富 広(ほほえみセンター長)・助成金獲得実績を持つ団体の方
- ▼参加費 500円

日程が変わりました!



今年もやります!

ボランティアミーティングのお知らせ

最近よく耳にする「ファシリテーション」という言葉。なんとなく「グループに分かれて付箋紙に自分の意見を書いて模造紙に張り付けるだけの会議」。そんなイメージを持っていませんか?今年のミーティングでは、なぜ会議がうまくいかないのか、どうすれば参加したひと全員が納得のいく結論に至るのか。成りゆき任せの会議と、ファシリテーションを使って場を整えた会議の違いについて学びます。

【こんな方にピッタリです】

- ・グループ内での話し合いで困っている方
- ・地域での様々な会議・会合に参加してみ、進め方に疑問をお持ちの方
- ・ズバリ、ファシリテーションについて学んでみたい方

※センター登録の個人や団体ボランティアの方向けのミーティングですが一般の方の参加も受け付けています。事前にお申し込みください。



- ◆日 時 : 2018年3月10日(土) 14:00～16:30
- ◆場 所 : 武蔵村山市民総合センター2階 会議室
- ◆定 員 : 35名(申し込み多数の場合は抽選)

【講師】三田地 真実 氏
星槎大学 大学院 教育実践研究科教授
日本ファシリテーション協会会員
著書に「ファシリテーター行動指南書」等

子ども劇場の話 その四
むさしむらやま子ども劇場、法人化へ

佐藤哲子

子ども劇場は、それぞれの劇場が選んだ鑑賞例会を効率的に実施したり、様々な事務処理や運営の仕方について話し合ったり、今後の展望を考えるために、東京都協議会があり、私たちが設立した頃には、東京都内に30の子ども劇場が誕生し、加盟していました。

東京都協議会は、事務所に有給の事務局をおき、一か月に一回各劇場の代表者による会議を行っています。毎回50人から60人が集まり、他の子ども劇場の様子や、活動の工夫などを共有し、地域に持ち帰り単位劇場の活動につなげていきました。

他の劇場から学んだ新たな取り組みへの挑戦や、一年に4回親子で舞台鑑賞する以外に、サークル会、新年会、子ども劇場まつり、遊び会、キャンプ、クリスマス会、本読み会等、自主活動を行ない、会員拡大を続けました。会員になっても、作品がつまらなかつたり、子どもが中学生になると部活優先になつたりと、去っていく人も少なくありませんでした。

インターネットが普及し、情報を得ることが簡単になった2000年頃には、皆で一緒にというより、個人や家族での楽しみを求める人も増え、子ども劇場の会員制が時代に合わなくなってきたと感じました。そこで自分たちの活動を見直し、社会全体に向けて、児童文化の向上や、文化的な体験による子育てをする団体として、制度化されたNPO法による法人格の取得に向け、合意形成と取得後の変化等も視野に入れ何度も話し合いを重ねて、2004年8月に法人格を取得しました。(つづく)

お知らせ

★各種手続きは3月からスタートします★

1 個人・団体 登録情報の更新

個人・団体 を問わず、毎年更新が必要です。

2 ボランティア保険 保険期間終了

平成 29 年 4 月から「武蔵村山市市民活動補償制度」によって、ボランティア・市民活動を行う市民団体や個人の活動が安全・安心に行えることを目的に、武蔵村山市が契約者となり保険料を負担しますので、事前の保険契約・保険料の支払いは不要となります。団体の事前登録は原則不要ですが、個人で活動される方は「個人ボランティア登録」など事前登録が必要です。

「武蔵村山市市民活動補償制度」について、ご不明な点はお問い合わせください。

制度に該当しない場合は、従前通り手続きが必要です。

3 ロッカー使用 3月末で使用期間が満了します

団体のロッカー使用には、毎年、更新手続きが必要です。更新されない場合は、使用できなくなることがあります。代表者は、必ず、手続きをお願いします。

4 介護支援ボランティア手帳

介護支援ボランティア登録をされている方へ、「平成30年度の介護支援ボランティア手帳」が郵送されます（3月下旬ごろを予定）。平成30年4月1日より受入施設（活動場所）に提示してください。

※介護支援ボランティア制度の登録は毎年、自動更新となります。登録の辞退を希望される方は、お手数ですが、武蔵村山市ボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。

NPO・協働 個別無料相談

毎月第4土曜日
定期開催中！

NPO・協働 よろず相談

【3月の相談日】
24日（土）
13:00～17:00

無料!

【4月の相談日】
28日（土）
13:00～17:00

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。
※年度末書類作成・助成金などの相談もどうぞ。

登録団体・人材パートナーズ

まなボとできふ

体験ワークショップ



フラワーアレンジメント

初心者でもできる簡単なアレンジが体験できます。季節のお花を使っていつもと違った楽しみ方をしてみませんか？

日 時：3月13日（火）10:00～12:00
場 所：市民総合センター2階 作業室
定 員：10人（応募者多数の場合は抽選）
ゲスト：風の谷（登録団体）
参加費：1,500円（材料費含む）
持ち物：持ち帰りの袋、花切ばさみ、新聞紙2～3枚

そば打ちに挑戦!!

簡単そうに見えて、実は結構難しく、奥が深いそば打ち。一人一鉢そば打ちを体験した後は、昼食を兼ねて、打ちたてのそばを楽しみます。

日 時：4月14日（土）9:30～13:00
場 所：市民総合センター2階 調理室
定 員：8人（応募者多数の場合は抽選）
ゲスト：長湯謙彰氏（人材パートナーズ、元気塾・そばクラブ）
参加費：1,500円（材料費含む）
持ち物：エプロン、三角巾、タオル2枚
申込締切：3月31日（土）



ボランティア・市民活動センターでは

こんなこともやっています！

登録団体以外の方も利用できます。

お気軽にどうぞ

■印刷機

<料金>

- 製版 1版 / 50円
- プリント 1枚 / 0.5円 (10円未満切捨て)
- ※原則用紙は持込ですが、販売もしています。
- A4・B5 (500枚) 350円
- B4 (500枚) 550円
- A3 (500枚) 700円

■ラミネートセルフサービス

※フィルム持込の場合は無料

- フィルム代…A4 20円 / 1枚
- B4・A3 40円 / 1枚
- ご利用の方はスタッフへお声かけください。

■ワンタッチテント 1張あたり (横幕 1枚付き)

要予約

<料金> 1泊2日

- ◇武蔵村山NPOネット会員団体 …500円
- ◇市内団体・企業 …1,000円
- ◇市外団体・企業 …1,500円
- ※延長料金 一律 500円 / 1日

■PC・プロジェクター

要予約

<料金>

- センター内会議室・点字録音室・作業室…無料 (ただし要団体登録)
- 上記以外の総合センター館内 …500円 / 1回
- 総合センター館外 …1,000円 / 1日

■大判プリントサービス

セルフサービス・要予約

用紙種類… ①光沢紙 / ②普通紙

用紙幅 … 610mm / 420mm

<料金>

- A1 (594×841mm) ①800円 ②400円
- A2 (420×594mm) ②のみ300円
- 横断幕 (420mm幅) ②のみ1mあたり300円
- ※原稿はPDFでお持ちください。
- 印刷補助・データ作成いずれも1件500円

● 休館日 ● 窓口延長

3月・4月の休館日

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

■ 休館日 月曜・祝祭日・年末年始・施設点検日

■ 窓口対応時間 8:30～17:00

■ 3月4月の火曜日と金曜日は、21:00まで窓口延長します。5月以降も、夜間の部屋利用がある場合は対応します。(要問合せ)

今号の表紙

登録団体の体験ワークショップ「まなぶとできる」1月は、高齢者施設等で演奏ボランティアをしている「ひまわり会」でした。普段はスペースの関係などもあり、フルメンバーで合奏はしないそうですが、新春スペシャルということで、尺八・三味線・太鼓・お囃子・民謡のフルメンバーで演奏してくれました。急遽 J:com の取材が入り、緊張していたはずなのに、そんなことは微塵も感じない、迫力満点の演奏でした。メンバー募集をしているそうなので、気になる方は「市民活動ナビ」をご覧ください。(平野)

ほっとひと息

昨年12月で還暦を迎えた私は、3月トラックに追突から始まり、7月は肺炎との診断、そして8月には2日続いて転倒し、足、手首の捻挫、怪我そして、12月には1人暮らしの88歳の母に災難があり、私は年明けの8日から数十年ぶりのインフルエンザに罹りました。占いや迷信などあまり信じていない私でしたが、昨年厄年だった私としては、ああやっぱり、と思ってしまいました。さて、今年はその反動できっと良い年になると信じている私です。(竹田)

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』No.24 (通巻 127号)

2018年2月20日発行 (発行部数 30,000部) ※年6回、偶数月発行

編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター (指定管理者: NPO法人 むさしむらやま子ども劇場)

〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

